

満福通信

まんぶくつうしん

少しずつ暖かい日が続くようになり、道端の草木につい目が留まります。小さな芽がぼつりぼつりと土から顔を覗かせて木々の葉も芽吹き始めました。気候の暖かさだけでなく、植物達がまた始動するその様子に心躍る気持ちを抑えきれない今日この頃。やって来ましたよ、春。

次年度に向けて

来月創業第8期を迎えるにあたり、これまでを振り返ってみました。たった7期ですが変わらないことと変わったことがあります。変わらないことは3つ。「戦術より戦略」、「やり方よりあり方」、「既製品よりオーダーメイド」。この3つの価値観は当初より大切にしています。変わったことも3つ。売り物(商品やサービス)、売り先(マーケット、業種業態)、売る方法(販売場所や販

売方法、情報発信の多様化)です。売り物が変われば売り先も売る方法も変わります。その変化の経緯を時系列的に辿ってみることは有意義ですが、そこから未来を予測し、起こりうる変化に備えることがさらに重要です。未来には何が起こるか分からないから考えても無駄だと思ふかもしれませんが、歴史を積んできたということは変化する社会になんとか適応して生き残

って来た証でもあります。その証を紐解いてみればどういふ変化にどう対応してきたのかがわかり、その先に何が起こるのかということがほんの少し見える気がします。もう少しはっきり見る為の不足している情報や知識は、もしかしたら当社が持っているかもしれません。変化に負けない会社の懐刀、コンセプト・コアを次年度もご最員のほどよろしく願い申し上げます。(太)

無料相談の位置付け

コンサルタントといえば弁護士のように相談するだけでお金がかかる、というイメージがあります。実際多くのコンサルタントは相談料を設定しています。当社も創業時には相談料を設定していましたが、ある時期から「相談無料、実施有料」にしました。この無料相談の中には個別具体的な助言まで含まれますので、通常お金を頂いて助言するような内容を無料で提供されては迷惑だと同業からは言われ兼ねません。しかしながら、助言したことが自分で実現できてしまうのであれば所詮その程度の助言なのであって、わざわざお金を頂くまでもありません。とても良いが自分(自社)だけでは実現不可能という場合にのみ仕事としてご依頼頂ければ良いと我々は考えます。商売とは相思相愛の間柄で行われるべきで、自分を本当に必要としてくれている人と仕事ができればこの上ない幸せだと思いませんか。当社の無料相談は、言ってみれば「後藤が試される場」でもあります。皆様の心を動かせる男であるか否か、どうぞ後藤の力量を試しにいらしてください。(太)

ようこそ太仁亭へ!

ここ数年、漢方薬局にお世話になっており、月に一度この満福通信のようなニュースレターを頂いています。毎月その季節における暮らしの注意点や、季節特有の感染症やアレルギー等々の情報も掲載されており、大変ありがたく日々の暮らしに役立させて頂いております。

さて、そのニュースレターの1月号にインフルエンザが流行り始めたという情報と共に、殺菌効果のある緑茶でうがいをする

と良い、との記事が掲載されていました。なるほどと思ったものの、どのように洗面台に準備しておこうか悩んでいた所、とある講習会で一緒した方から風邪予防の為に粉末緑茶を多めに溶かしたものを飲んでいると伺いました。早速番頭さんが実践。毎朝一杯の濃茶を飲み始めてひと月が経ちますが、毎年必ずインフルエンザを発症する番頭さんが風邪さえも引きません。濃茶を飲んで風邪予防、お勧めです。(仁)

日本刀から生まれた言葉達-2「懐刀」

冒頭の挨拶にて「懐刀として当社をお使い下さい」と書きました。懐刀とは懐に入れたり、帯の間に挟んで持ち歩いたりする護身用の短刀のことで「懐剣」とも言います。いざという時に自分の身を守るものであることから、信頼できる右腕や片腕、参謀に軍師、女

房役や知恵袋、ブレーン、側近中の側近や腹心の部下などの例えに用いられるようになりました。世に名を馳せる偉大な経営者には必ずと言って良いほど有能な懐刀がいますが、当社もそんな偉大な経営者の懐刀となれるよう一所懸命に精進して参る所存です。(太)

今月のお豆ちゃん

毎年、バレンタインデーにはお豆ちゃんの祖父と番頭さんにお菓子を贈っていますが、今年は遂にお豆ちゃん自らがお菓子を作りました。これまで家で作ったお菓子には草団子とクッキーがありますが、今回は初めてノンシュガーのスイーツポテトに挑戦。焼き芋を麴で発酵させた「きんとん甘酒」なるものを私が作っておき、あとは混ぜる、型に絞り出す、アーモンドを飾るという三つの工程をお豆ちゃんが担当。試食もして大満足の仕上がりとなりました。(仁)



年度末を迎えて

昨秋からの目の回るような忙しさは収束する気配が一向に窺えません。予告していた当社のウェブサイトはリニューアル準備のまま公開に至っておらず、大変ご迷惑をお掛けしております。一つひとつやり遂げて、新年度を迎えたいと思っております。この通信は、次号から vol.1.3 に突入致します。いつもご覧くださる皆様に、心より感謝申し上げます。(仁)

編集者：後藤紅仁子

kuniko-goto@ccore.co.jp

発行日：2019.3.11 啓蟄(けいちつ)

桃始笑(ももはじめてさく)

発行所：株式会社コンセプト・コア

☎192-0373

八王子市上柚木 2-63-10

TEL/FAX 042-697-7473

https://ccore.co.jp/

過去号：ウェブサイト1からご覧頂けます。

CONCEPTCORE